

第1回学校教育部会報告

- ・日時：令和6年9月12日（木） 午後3時30分～
- ・場所：松山小学校 大ホール
- ・参加者 松山小学校：高成俊也先生，遠藤寛樹先生，阿部紀子主幹兼事務長
下伊場野小学校：早坂貴史先生，高橋慶吾先生，千葉理紗主事（欠席）
事務局：教育総務課学校教育環境整備推進室
平地室長，菊池室長補佐，鈴木主幹兼係長，加藤主事，玉水指導員

（話し合い，協議から）

＜部会長＞早坂 貴史先生（下伊場野小学校）

＜協議事項＞

(1)主な学校行事について

- ・令和8年度修学旅行担当・・・松山小学校
- ・令和8年度宿泊学習担当・・・下伊場野小学校

(2)学校統合に伴う文書事務

(3)学校備品の整理と移動

Q「処分もせず，学校にそのままの物品はどうなるのか」

A「ある時期に，市内の学校に呼びかけて譲渡会を行います」

(4)総合的な学習の時間

水辺の学校協議会にご協力をいただき実施している「サケの放流」「カヌー教室」については，統合後も継続して実施していくことに決定。ただし，全校児童での実施は困難なため，学年を指定して実施することで調整した。

- ・「サケの放流」・・・5年生で実施の方向で
- ・「カヌー体験」・・・低学年でも可能
- ・伝統芸能（録画したビデオがあるか？）
松山小一獅子躍（行事を通して録画したものの中に入っている）
下伊場野小一太鼓（ ” ）

(5)学校徴収金（口座関係を含む）

- ・次回（11月）までに現状を把握し，R8の計画を考える

(6)交流学習

- ・R7の計画（「全校児童交流2～3日」について）

下伊場野小学校の子どもたちが，登校から下校まで松山小学校で学習・生活する交流を2～3日（連続）行う計画を立てる。

考えること①進度を揃えるには ②いつなら可能か ③指導者は 等

＊基本として「教科指導」を考える

(7)図書室（図書）と保健関係

- ・この2つについては，ワーキングを開いて検討する

(8)指導要録記入等

- ・「校務支援システム」の導入 電子化になる

(9)令和8年度教育課程の編成

- ・「教育計画」を皆さんで作成していただくことになる